



「わからない」からはじまる 「ひと」の育ち合い 教育と仕事のはしわたし ～学び合う文化をすべての組織に～

2025年 経営フォーラム

11月21日(金)

講演：18:30～20:50

会場：栃木県総合文化センター

第4会議室 栃木県宇都宮市本町1-8
駐車場は県庁駐車場をご利用ください。

費用：2,000円 学生・教職員無料
※当日会場にて現金でお願いいたします。

変化と競争の激しい現代において、一人で全てを理解し、実行することは不可能です。だからこそ、私たちはそれぞれが持つ「わからない」ことや「できない」ことの大切さを認めてくれる「居場所」を育み、様々な価値観を持つ人々による支え合いや高め合いの相互作用によって、予測不能な時代を生き抜いていかなければなりません。

皆さんの組織では、「わからない」、「できない」と言える雰囲気がありますか。

今回のフォーラムでは、「学び合う教室文化づくり」を実践されてきた古屋先生をお招きし、学び合う組織づくりのヒントを探ります。私たちはどうすれば、互いを理解し、支え合い、学び合える「居場所」を生み出せるのか。そして、学校をはじめとするあらゆる組織での小さな実践が、大きな文化となってどのように地域や社会、そして世界を変えていくのか。古屋先生の実践から、その確かな一歩を共に考えます。

基調講演講師

都留文科大学教養学部 教授 **古屋 和久 氏**

—— 講師プロフィール ——

1961年山梨県西八代郡市川大門町(現 市川三郷町)生まれ。山梨大学教育学部卒業後、小中学校で教員。その間、東京大学教育学部学校教育学科研究生として佐藤学氏の下で学ぶ。

NHK総合「クローズアップ現代“10歳の壁”を乗り越えろ」、NHK・Eテレ「ETV特集 輝け二十八の瞳 学び合い支え合う教室」で教育実践が全国放送。大学や各地の研究会でも公演多数。2022年3月に教員を定年退職し、都留文科大学教養学部教授に就任。趣味は珈琲と日本の喫茶店文化研究。



主催：栃木県中小企業家同友会 申込 FAX：028-612-3827 メール：t-doyu@ninus.ocn.ne.jp

会社名/学校名/団体名

氏名

役職名

電話番号

メールアドレス